

市指定文化財<史跡>

きくちこうこう
菊池高校のチャンチンモドキ

指定日 昭和53年2月2日

所在地 菊池市隈府 菊池高校



県立菊池高校の正門を入ると、すぐ右手に旺盛に聳^{そび}えるウルシ科の落葉高木がある。これがチャンチンモドキである。

「香椿(ちゃんちん)」という木は、中国原産のセンダン科の落葉高木で、葉は羽状複葉で長柄、枝葉ともに臭気があり、6月頃に白色の小花をつけ、花後、長楕円形の蒴果^{きくか}を結ぶものである。この木に似ているので、チャンチンモドキといわれている。

菊池高校に植わっている老木は雄株であり、雄花は小さく紫褐色で多数集まってつく。葉はハゼに似ている。幹囲3.7m、樹高25mで、わが国では九州にしか生育せず、全国的に稀な樹木である。

中国、タイ、インドなどに分布する樹木で、県内での自生は天草・福連木の国有林や芦北町田浦の赤松峠西側などに見られる。